



まちかど

回覧

● 草津栗東防犯自治会

TEL077-551-0109

● 草津警察署

TEL077-563-0110

年末年始の警戒ポイント

年末年始、金融機関やコンビニエンスストア等を狙った強盗事件、住宅や会社事務所等を狙った侵入盗事件の発生が懸念されます。また、ひったくり、車上ねらい、万引き、特殊詐欺、痴漢、盗撮等のほか、飲酒に起因した事件・事故なども発生しています。一人ひとりが犯罪被害や交通事故に遭わないように注意してください。

● 忍び込みや空き巣の防犯ポイント

- ・ 外出時、就寝前は確実に戸締まりをする。
- ・ ドアや窓には補助錠をつけ
- 「ワンドア・2(ツー)ロック」にする。



● ひったくりの防犯ポイント

- ・ バックは車道側ではなく建物側に持つ。
- ・ 自転車の前カゴなどにはひったくり防止ネットを活用する。

● チカン・盗撮の防犯ポイント

- ・ できるだけ明るく、人通りのある道を歩く。



- ・ 電車の混雑車両を避け、ドア付近には立たないようにする。また、階段やエスカレーターでは背後に気を付ける。

● 特殊詐欺の防犯ポイント

・ 留守番電話の機能を活用する。

- ・ 警察官、銀行協会職員、役所の職員などがキャッシュカードを預かりに来たり、暗証番号を聞くことはないので信用しない。
- ・ 電話でお金の話が出たら、一旦、電話を切り、すぐに家族や警察などに相談する。
- 車上ねらいの防犯ポイント
- ・ 車から離れる時は、短時間でもカギをかける。車の中にカバンなどを放置しない。

自転車の盗難防止活動

本年11月8日、立命館大学、同大学放送局、県警察本部生活安全企画課、草津警察署が協同し、同大学びわこ・くさつキャンパス駐輪場で、自転車の盗難被害防止活動を行いました。現場では、施錠を呼びかけるメッセージが吹き込まれた「人感センサー付き自動音声装置」の設置や施設励行ポスターの掲出、さらには、ワイヤー錠などを配布し、防犯意識を高める啓発が行われました。



草津市で特殊詐欺事件が発生

本年9月27日、草津市在住のAさんの携帯電話に、大手通信関連会社を名乗る男のほかに、個人情報保護センターを名乗る男、サイ

バーセキュリティセンターを名乗る男、警察官を名乗る男から電話があり、「動画サイトに会員登録されており、未払いとなっております」となっています。

「未払いのままであれば裁判になりますのでお金を急いで支払ってください」
「近くのコンビニで電子マネーを購入してください」

「あなたのスマートフォンがハッキングされていて、サイトの登録料が未払いになっています。早急に支払ってください」
「支払い方法は電子マネーで結構です」

「あなたのスマートフォンがハッキングの被害に遭っているので、警察に調査をしてもらうため、サイバー保険に入ってもらわなければなりません」
「そのためにお金を振り込んでください」

「あなたのスマートフォンがハッキングされたせいで、多数の被害者から訴えられています」
「保険を無制限にしなければなりません。そのためにお金を送金してください」

などと言われ、これらの話を信じたAさんは、数回にわたって電子マネーを購入して券面番号を相手に伝えたほか、相手が指定した銀行口座に送金した結果、合計380万円をだま

しとられました。
《被害防止のポイント》

(裏面に続く)

「サイト使用料金の未納がある」
 「支払わないと裁判になる」
 「電子マネーを買って番号を教えて」
 などといった話は詐欺とみて、この種の電話があったときは、必ず警察に相談してください。

※ 警察総合相談窓口 #9110

詐欺犯からお金を守る

次々と新しい手口が登場し、巧妙化する詐欺。お金がらみの話の多くが詐欺だと疑い、不安な時は誰かに相談しましょう。

● 「オレオレ詐欺」の手口

息子や孫などを装い、トラブルを解決するためのお金を要求する詐欺電話に注意してください。犯人は、身内の実名を名乗って本人だと信じさせたり、「風邪をひいた」などと声質等をごまかして、本人のフリをします。

《防犯対策のポイント》

- ▼ 宅配便等でお金を送らない。
 - ▼ 代理の人物にお金を手渡さない。
 - ▼ ATMでお金を振り込まない。
- また、「かかってきた電話が本当なのかを確認」することや、家族だけがわかる「電話の合言葉」をあらかじめ決めておきましょう。

● 「架空請求詐欺」に注意

「架空請求詐欺」とは、「サイト利用料が未納だ」とウソの請求をする手口や、「名義を貸し

て欲しい」と依頼し、その後「名義貸しは犯罪」などと脅したり、不安にさせたりして解決金を要求する手口です。また、プリペイドカード式の電子マネーで支払いを求める手口も増えています。

《防犯対策のポイント》

- 「コンビニでプリペイドカードを買って、記載されているID番号を教えて」と言われても、プリペイドカードを買わない。
- ▼ ID番号を教えない(※ID番号を教えることはお金を渡すことと同じです。)

● 「還付金等詐欺」に注意

「還付金等詐欺」とは、電話で市役所などの職員を装い、「医療費」や「社会保険料」などの還付手続きを口実にし、ATMに誘い出し、だましてお金を振り込ませる手口です。ATMでの操作で還付や給付の手続きはできません。



《防犯対策のポイント》

- ▼ 公的機関が、ATMの操作を求めることはありません。相手の言いなりになって操作しないようにしましょう。

悪質業者(点検商法)に注意!

住宅の無料点検を装って訪問し、白アリの駆除を勧めたり「倒壊の危険がある」などと不安にさ



せて、不要な耐震工事の契約をさせる手口です。

《防犯対策のポイント》

- ▼ その場で契約しないようにしましょう。本当に必要だと思ふ工事は、数社から見積もりを取りましょう。

留守番ボタンをポチッと作戦

電話をかけた犯人は、留守番電話に切り替わると、ほとんどの場合、電話を切ってしまうので被害予防にはとても効果的です。特殊詐欺に対する「防犯力」を向上するため、留守番電話設定に取り組みましょう。

令和5年10月中の犯罪発生状況(暫定値)(草津警察署管内)

● 刑法犯認知件数・・・総数 136 件

主な犯罪発生件数	空き巣	1件
	忍込み	0件
	事務所荒し	0件
	出店荒し	4件
	万引き	18件
	自転車盗	45件
	オートバイ盗	2件
	車上ねらい	2件
	器物損壊	6件

《不安な時の連絡先》

- ・ 警察総合相談窓口
#9110
- ・ 消費者ホットライン
188

● 特殊詐欺被害の状況(令和5年1月からの累計)

	被害件数(前年同期比)	被害金額(前年同期比)
滋賀県	214件(+113件)	415,509,154円(+206,906,383円)
草津警察署内	38件(+27件)	79,193,000円(+59,656,400円)
草津市	27件(+20件)	67,464,000円(+54,214,400円)
栗東市	11件(+7件)	11,729,000円(+5,442,000円)